

今日のわが国では、65歳以上の高齢者がいる世帯では、「夫婦のみの世帯」が32%、「単独世帯」は28%程度となっている。20年後には「夫婦のみの世帯」が30%前後、「単独世帯」が40%程度となると見込まれている。高齢者のみの世帯が大幅に増えることとなる。

加齢に伴い腎不全患者も増加している。CKD患者や透析患者も地域で生活しながら、腎臓病と向き合うことになる。「多職種連携による透析医療」という本特集では、こうした時代を反映し、医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師、栄養士、移植コーディネーターなどの専門職種と、地域で関わる訪問看護・介護関係者、地域包括ケアシステムの指導的役割を果たす専門家や人間福祉、臨床心理士の先生方など、まさに多職

種の専門家からの貴重な論文が掲載されている。

かつてのわが国は村社会が機能し、隣人同士で支え合って生活していた。1970年代からの高度経済成長により、若者は都会に集中し、サラリーマンが増え、かつての村社会は低迷した。しかし、今日、高齢化の進行と突如として現れた新型コロナウイルスの感染拡大により、都市集中型社会から地域社会復活への方向が強まってきた。そこでは、透析医療だけでなく、患者や家族の生活全般に関わる専門家集団による多彩な地域支援社会への発展が求められている。本特集は、その新しい時代を見据えた貴重な内容となっている。ぜひ、一読されたい。

(佐藤 久光)

2022年(Vol. 38)特集のご案内

- No.① 透析患者の心臓病—診療の最前線を学ぼう
No.② 腎性貧血治療の課題と対策—HIF-PH阻害薬、ESA、鉄剤をめぐる
No.③ 多職種連携による透析医療

- No. 4 便秘と慢性腎臓病・透析医療
No. 5 透析療法における各種モニタリングの最前線

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.38 No.3

© 2022年3月10日発行
定価：2,860円
(本体2,600円＋税10%)

年間予約購読は前金にて弊社あるいは書店宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、弊社または書店までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2022, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話(03)3814-8541